オンライン開催

Summer Internship 2020



津波防災分野

交通計画分野

対象者

土木系学科、研究科に所属していること

対象者

土木系あるいは都市計画系の学科、研究科に所属していること

内 容

上記分野に関する調査・計画・設計などのコンサルティング業務の 模擬体験や資料・データ作成

※ネット環境・17機器等はご自身でご準備ください※

募集人数

3~5名程度

期間

8月31日(月)~9月18日(金) 上記実施期間のうち1週間前後※応相談

募集条件

①充分な日本語と一定水準の英語力を有すること(国籍不問)

②服務規律を遵守する事が出来る者研修についての報酬はありません(無給)。

ただし、インターネット接続・印刷費などとして2,000円/日をお支払いします

応募方法

下記QRコードより「インターンシップ参加申込書」をダウンロード 応募書類をメールにて提出ください。 書類選考のうえ、応募者宛にメールで選考結果を通知いたします。

応募書類

1インターンシップ参加申込書

②履修科目がわかるもの(成績証明書など)

応募〆切

2020年8月25日(火)

■ 問い合わせ

(株)オリエンタルコンサルタンツグローバルインターンシップ担当: ocg-saiyo@ocglobal.jp

当社HP: www.ocglobal.jp

ダウンロードは こちら!



2022 年卒インターンシップ申込書

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

フリカ゛ナ								性別			写真		
氏名							男	・女					
フリカ゛ナ													
現住所	携帯電話	-			自宅電話								
E-Mail(PC)		•		•							年齢		
フリカ゛ナ												Т	歳
帰省中	₹	_								生年	月日(西暦)	
連絡先													年
	電話番号		24 EE				7 24 6				月	3\3 <i>t</i> =	日
			学歴				入学年	=月 		学業 (修了原	沙牛	T
							年		月		年		月
							年		月		年		月
学歴							年		月		年		月
高校入学から 最終学歴まで (職歴も記入)							年		月		年		月
(西暦)							年		月		年		月
							年		月		年		月
							年		月		年		月
							年		月		年		月
卒論/修論 (テーマ)				(テーマカ	が決まっていない	小場合は、	現時点で	あなたの	考えて	いるテーマ	の内容。	200字	'以内)
研究室/ 指導教授	研究室 (決まっていない場合は未定と記入)												
	指導教授												
					取得資格								
(例)語学 ※	«TOEIC、E	本語能力	試験など										

希望	する	分野に(○をつけて	下さい。								
	1	交通	計画分野									
	2	津波	防災分野									
希望	する	研修期間	間									
西暦		2020	年	月	日	~		西暦	2020	年	月	E
L												
弊社σ	イン	ンターン	ノシップを れ	希望する理由と	インター	-ンシッ	プで学びた	きいこと(3	00 字以P	勺)		
		*** 75-4	<u> </u>	W. m. h		-1->						
○将来() 	海外	勤務を	含めて)の道	性路について(300 字以	四)						
自己自己	R(300字	以内)									
		·										

※添付書類:履修科目がわかる書類(成績証明書等)

インドネシア国 中部スラウェシ州 津波復興計画策定プロジェクト

プロジェクト背景

2018年9月28日、インドネシア中部スラウェシ州の州都パル市の北80kmを震源とするM7.5の地震が発生しました。同震災では、主に液状化に起因すると推測される内陸部での地滑りや建物の倒壊、沿岸部での津波被害など各地で甚大な被害が生じ、人々の生活に大きな影響を与えました。

本プロジェクトで、当社は、津波被害を受けた沿岸部を対象とし、「仙台防災枠組2015-2030」にも位置づけられている「より良い復興」(Build Back Better)の具現化を図りつつ、コンサルタントとして津波復興計画の策定を行いました。









インターンシップ内容

当社が担当した上記案件を題材に、コンサルタント業務の模擬体験を行い、業界への理解を深めていただきます。具体的には、①津波到達高や地質データをもとにした技術的提案に加え、現地風土や利害関係を考慮した、現地ニーズに合うハード+ソフト対策による津波対策工を立案②先輩技術者の指導の下、被災調査データ整理、津波対策工の平面計画、構造形式検討、成果資料作成等を予定しています。 ※実施内容は変更される可能性がございます。